



ロータリーは
変化をもたらす

2017～18年度 D-2700 No. 11 2017年10月13日

小倉ロータリークラブ 週報

RIテーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

RI会 長：イアン H.S. ライズリー 氏
(所属：サンドリンガム RC)

地区テーマ：“拡がりは変化をもたらします”

地区ガバナー：安増 惇夫 氏(所属：宗像 RC)

クラブテーマ：“ロータリーの輪を拡げる”

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO 2017)

松坂屋が建て替えられた「銀座6」の1階は、ブランドショップの旗艦店になっており、ディスプレイも美を競っています。VALENTINOのピンクのコートは、今年の冬の流行？

【撮影：辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

《報告に関して、敬称略》

例会日 毎週金曜日 12:30～13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F

TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一

副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・松藤 啓介・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3329回

・ロータリーソング “我らの生業”

・卓話 株式会社 寺子屋モデル

代表取締役 山口 秀範 氏

第3327回 例会 記録

9月29日(金) 普通例会

・ロータリーソング “2700のマーチ”

・会員卓話 日本生命保険相互会社

北九州支社長 藤森 敬裕 氏

会長の時間

荒木 英生 会長

日中も涼しい日が増えて、すっかり秋の気配になってきました。さて、今年の中秋の名月は10月4日で、満月が10月6日です。ということで、来週の夫人同伴観月会は、今のところ天気予報も問題なく、最高の月見ができると思います。今回は初めての会場で、山本(泰)会員はじめ九電工の方々、親睦活動委員の皆さんには大変ご無理をお願いしています。ぜひ、多数の皆様の参加をお願いします。

さて、私は4年程前から、春先にはスギ花粉による

くしゃみ、鼻水等に悩まされていますが、秋にも花粉症はあります。イネ科のカモガヤ、キク科のブタクサ、ヨモギが代表的な原因となる花粉です。最近、花粉症の人は花粉の成分と類似した成分を持つ食べ物を食べると、喉がはれたり、臉がはれたりすることが分かってきました。スギ花粉症の人ならトマト、カモガヤならメロン、スイカ、ピーナッツなどなど、ヨモギ花粉の人ならセロリ、マンゴーなどです。思い当たる方は、気を付けてください。ちなみに私は鈍感なのか、トマトを食べても大丈夫で、若松トマトもよく食べます。ただし、マンゴーを食べたらヨモギ花粉症になるとか、トマトを食べたらスギ花粉症になるとかいうことはありませんのでご安心ください。嫌いなもの苦手なものは、潜在的に体に合わないものかもしれません。よって、特に子供たちに嫌いなものは無理強いしないでください。アレルギーの可能性もあります。

幹事報告

合馬 幹事

・来週の例会は、夜間例会の「夫人同伴観月会」です。場所はミクニワールドスタジアム北九州です。出欠は本日が締切ですので、ぜひご出席ください。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日: 63名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	69名	38名	—	62.30%
先週の出席	70名	42名	26名	96.83% 修正後

◆ゲスト 0名

◆ビジター 0名

ニコニコ献金

坪根 副幹事

4,000円 : 累計金額 167,000円

荒木 英生 君

月曜日にBテーブル会合に参加しました。料理もワインもおいしかったです。他のテーブルの皆様も、テーブル会合をぜひして下さい。

合馬 誠一 君

先日、日曜日ツーデーマーチ 20km に初参加しました。残り三分の一で足の感覚低下、血まめが出来ましたが、何とか完歩できました。充実したスポーツの秋の1日でした。

委員会報告

クラブ会報委員会

増田 委員長

週報の表紙写真の募集です。紅葉の季節が近づいて参りましたので、紅葉の写真を募集し、週報に掲載したいと思います。過去の写真でも結構ですので、これはという写真がありましたら、クラブ会報委員までお寄せください。

親睦活動委員会

村上(公) 副委員長

恒例の春秋会のご案内です。今年は少し早めの日程にしていますので、奮ってご参加下さい。懇親会は場所と時間が決まりましたら、改めてご連絡します。ご出欠を、11月17日までに事務局にお知らせ下さい。

日時: 2017年12月2日(土) 8:30 集合、

9:03 アウトコーススタート

場所: 小倉カンツリー倶楽部

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

- ・合馬 誠一 ・八尋 重治
- ・伊与田 修 ・坪根 悟郎

合計 累計金額 (2017-18年度)

22,000円 97,000円

会員卓話

日本生命保険相互会社 北九州支社長

藤森 敬裕 氏

『生命保険業界の社会貢献と業界動向』



日本生命に勤務して30年余りとなりますので、今日は生命保険業界の直面している課題と、業界の社会貢献取組の現状についてお話しします。

生命保険業界が直面する大きな課題として、生命保険の主な加入対象となる年齢層(人口動態統計の分類では15歳から64歳のゾーンに相当)

の人口の長期的な減少がまず挙げられます。加えて、若者の意識の変化や、生涯未婚率の上昇に伴う生命保険加入率の逡巡も着実に進行しています。この2つの掛け算で、生命保険業界全体のマーケットが漸次縮小していくことが想定されています。

この傾向は今後も確実に進むと想定されることから、



若年層に対する生命保険の啓蒙に取り組み、死亡保障だけでなく「生きている間に治療費

として受け取れる生命保険」や、「長生きのリスクへの準備」にフォーカスを当てた商品開発に取り組んでいます。

日本人の高齢化は非常に速いペースで進んでおり、これに伴って、一人暮らしの高齢者世帯も加速度的に増加して参ります。こうしたことを踏まえれば、生命保険の加入・継続・支払いの各段階において、高齢者を意識したサービス・サポートが必要になって参ります。保険商品に加入いただく際には家族同席を基本とすることや、契約をいただく際には複数回のコンサルティングを基本とする、あるいは大きな字で理解しやすい読み易い書面の作成を心がける、あらかじめ同意を得たうえで契約内容を定期的に親族に開示するサービスなど、各社がそれぞれ取り組んでいます。

また、生命保険業界では、RCと同様、社会貢献にも取り組んでいます。生命保険協会を通じた取り組みと、各生命保険会社による取り組みの2つで構成されています。生命保険協会は、生命保険協会並びに各地域の協会が、様々な団体への助成や奨学金の給付、学術研究振興に向けた助成、地域や被災地におけるボランティア活動等幅広い活動を展開しています。私も当地の

10月6日(金) 夜間例会

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング “奉仕の理想”
- ・夫人同伴観月会 於：ミクニワールドスタジアム北九州

会長の時間

荒木 英生 会長

本日の夫人同伴観月会は初めての企画で、今年オープンしたばかりのミクニワールドスタジアム北九州で行います。今日は十七夜にあたりますが、満月です。一昨日の中秋の名月十五夜より月の出るのが2時間弱遅くなっています。十七夜の別名は立待月ですが、日に日に少しずつ月が現れるのが遅くなっていくので、次の夜十八夜は座って待つ居待月、その次の夜は横になって待つ臥待月となります。今日の月の出は6時31分ですが、天気は回復の方向のようですので、立ったままでは待てませんが、座って待っているうちに姿を現わしてくれないかなと期待しています。

待つといえば、昨日ノーベル文学賞に、日系イギリス人、カズオ・イシグロさんが選ばれて、今年も待っていた村上春樹ファンは空振りになってしまいました。小説でいえば、村上春樹ではないのですが、五木寛之の海を見ていたジョニーなんかの舞台には、海沿いのスタジアムと月夜と波止場となるとピッタリじゃないかなと思いますし、また、北九州フィルムコミッションを通じて映画やドラマの舞台になりそうです。

本日は悪天候の中準備をいただきました親睦活動委員の皆様、山本(泰)会員はじめお手伝いいただく九電工の皆様、本当にありがとうございます。楽しい会になることと思います。

幹事報告

合馬 幹事

・元小倉 RC 会員である、読売新聞の浜田昭彦さんより、ご案内をいただきました。将棋がお好きな方に、とのことですが、10月21日(土)に、加藤一二三(ひふみ)九段による竜王戦大盤解説会が、北九州国際会議場で開催されます。招待券をくださるとのことですので、ご希望の方は、お知らせください。

ニコニコ献金

高山 副SAA

19,000円 : 累計金額 186,000円

荒木 英生 君

本日は、親睦活動委員の皆様、ありがとうございます。ゆっくりくつろいでください。

西村 和芳 君

次のシリコンバレーと評される、シアトルのマイクロソフト本社や、バンクーバーの世界初の量子コンピュータ企業、他15社を見学して来ました。

地域協会の会長を拝命していますが、福祉施設に福祉巡回車の寄贈をさせていただいています。

生命保険各社による活動も活発に行われています。例として、日本生命では、生命保険事業を「聖業」と認識しており、事業を通じ、毎年多額の保険金・給付金をお支払いしています。東日本大震災や、その前の阪神・淡路大震災においても、多額の保険金が被災者のお役に立ちました。

一方、生命保険事業本業以外の領域においても、積極的な社会貢献活動を展開しています。毎年の生命保険事業から発生する剰余金の一部を、日本生命が設立した関連財団に寄付することを通じ、財団による様々な社会貢献事業をサポートしています。具体的には、日本生命財団・ニッセイ文化振興財団・ニッセイ聖隷健康福祉財団・ニッセイ緑の財団を通じ、障害者施設への寄贈や小中高生向けの演劇やオペラ等の全国開催、高齢化社会に対応したサービスの提供、緑を守るための植樹や育樹の全国従業員による実施を推進しています。

これら以外にも、日本生命による2020東京オリンピック協賛、野球部や卓球部を通じたスポーツ振興にも積極的に取り組んでいます。ご声援を宜しく願います。

B テーブル会合 報告

日時：9月25日(月)18時30分～

場所：Li 庵 (リアン)

参加者：荒木、原田(鉄)、天ヶ瀬、木曾、坪根、小林、中溝、大木、青木



天ヶ瀬会員の行き付けという高級フレンチに挑戦。上品な料理にもかかわらず、量も十分すぎるぐらい。中でもアスパラガスのムースは絶品でした。もちろん、ワインは赤白とも堪能しました。

話題は、まだまだ新会員の非公式自己紹介に始まり、近づく総選挙のあれこれ、岩盤規制を次々打ち破ったテラの活躍ぶり、北九州に根付くジャズ演奏の現状、4人の阪神ファンによるタイガースのCSでの健闘祈念など多方面に広がり盛り上がりしました。費用は予定額にぴったり収まり、記念写真を撮って散会しました。

【報告：天ヶ瀬、青木】

末廣 石光 君

皆様に御心配をおかけしまして、申し訳なく思っています。

松永 浩 君

先週は、母の葬儀にご参列、ご弔電、ご供花をいただき、ありがとうございました。無事、葬儀を行うことができ、感謝しています。ありがとうございました。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017 年 7 月 1 日 : 63 名でスタート

	会員数	出席者数	メイクアップ	出席率
当日の出席	69 名	32 名	—	52.46%
先週の出席	69 名	38 名	27 名	93.65% 修正後

- ◆ゲスト 1 名
・原 憲一 氏 (㈱ギラヴァンツ北九州 代表取締役社長)
- ◆ご家族 8 名
合馬、原田(光)、原田(鉄)、二村、加藤(守)、鱒見、角南、高山会員のご家族
- ◆ビジター 31 名(サインのみ)

夫人同伴観月会



今年の会場は、2 月に新築されたミクニワールドスタジアム北九州の 3 階 VIP ラウンジです。部屋はピッチのセンター上に位置し、試合が一望できると共に、その奥に海と満月が見えるシチュエーションでしたが、当日はあいにくの曇りで残念ながら月は拝めず。普段はサッカーの試合で歓声に沸く場所ですが、ご婦人 8 名を加えた 41 名でのお月見の会となりました。

ギラヴァンツ北九州の原憲一社長にもお越しいただいたので、以下サッカー風に報告します。

開会に先立ち、大迫親睦活動委員長から、会場設営等に協力していただいた山本(泰)委員とサポーター(㈱九電工社員の方々への御礼の言葉をいただき、いよいよ開会です。

山本会員手造りの梅酒による乾杯のご発声は、原田パストガバナー。ご発声を合図に観月会はキックオフです。

全 40 種にも及ぶおかず満載の超豪華お弁当に月見団子も華を沿え、会話も盛り上がり、皆さんお酒もそこそこ入ったところでハーフタイムショーです。

今年は、北九州市出身の奥村響子さんと安部由梨佳さんによるフルート演奏です。観月会に相応しい選曲で、「紅葉」「里の秋」「ムーンリバー」「ムーンライ



トセレナーデ」等を演奏していただき、アンコール曲の「星に願いを」を演奏中に奇跡が起こりました(ナイスシュート?)。今まで隠れていた満月が雲の隙間から現れたのです。皆さん歓声と共にベランダに出てお月見観賞開始ですが、演奏していただいたお二人の挨拶中に、ちゃんと話を聞かずに飛び出してしまいました。これはイエローカード?

好ムードで後半戦も進み、ゲストの原社長からクラブ運営への思いを込めたご挨拶をいただきました。ギラヴァンツ北九州の活躍を皆で応援しましょうね。

いよいよロスタイムに突入し、お待ちかねの抽選会です。三日月賞、半月賞と抽選が続き、本日一番「ツキ」のある方に送る満月賞は西村会員がゲット! 見事な V ゴール?



最後に角南副会長の挨拶にて観月会はノーサイド。

イエローカードは出たものの、レッドカードによる退場者は出ず、素敵な会場での楽しい宴はあっという間に終了しました。司会(レフリー)の古宮会員、村上(公)親睦副委員長、ありがとうございました。

飲み足りない一部の方々は延長戦とばかりに街に向ったようですが、酒に吞まれて「オウngoール」とならないことを祈るばかりです。【報告者: 成沢】



【次回例会予告】

10 月 20 日 (金) 普通例会

- ・ロータリーソング“それでこそロータリー”
- ・米山奨学生の卓話

九州大学 医博課程 医学専攻

巖 子龍 氏

『日本で成長していく』